

## 甲斐市教育委員会第3回定例会議事録

- 1 日 時 平成30年6月26日(火)午後1時30分
- 2 場 所 甲斐市役所 新館2階 教育委員会会議室
- 3 開 会 午後1時30分
- 4 出席者 【教育長】生山勝教育長  
【委員】新海宏子職務代理者 柳本博美委員  
中込正久委員 長田明美委員  
【説明員】三澤宏教育部長 加藤文雄教育総務課長  
内藤和彦学校教育課長 土屋達巳生涯学習文化課長  
梅原剛スポーツ振興課長 保坂和也図書館長  
小山田拓也学校教育指導監 早川英彦学事係長
- 5 傍聴人 なし
- 6 事務局 名取藤吾教育総務係長 柴崎唯教育総務係員
- 7 前回議事録の承認 平成30年度 第2回定例会議事録 「承認」
- 8 教育長からの報告
- 9 議 題  
第1号 平成30年度甲斐市学校給食運営委員(案)について  
第2号 平成30年度要保護・準要保護、児童生徒の認定について
- 10 その他  
(1) 平成31年度県教育施策並びに予算に関する要望について  
(2) 平成30年甲斐市議会6月定例会教育委員会関係一般質問について  
(3) 甲斐市教育員会訓令の公示について  
(4) 平成29年度学校給食費収納状況について  
(5) 甲斐市私立幼稚園就園奨励費補助金交付規則の一部改正について  
(6) 教員の多忙化対策への取り組み状況について  
(7) 甲斐市チャレンジデー2018の結果について  
(8) 7月の行事予定について
- 11 閉 会 午後3時45分

○開 会

事務局

開会を宣する。

○あいさつ

委 員

こんにちは。学校訪問が始まりました。6月中に梅雨も明けるのではないかという記録的な猛暑の中ですが、サッカーワールドカップの熱狂が全世界に広がって異常気象を起こしているのではないのでしょうか。

先日、大阪の方で地震がありました。それによりブロック塀が崩れてしまうという事故が起こりました。よくよく調べていくとその塀は基準から外れているものであったようです。ただ外から見えないうようにという視覚的な役割のために安全への配慮も考えずに作ってしまったのではないのでしょうか。阪神淡路大震災の後に建設されたのであれば、これは大きな問題であると思います。

学校も我々も毎月安全点検をしています。通学路についての部分的な危険については見落としがちであり、行政と学校と地域とでどのように連携をとっていくかがとても大切になります。また、危険箇所を改修し、どのような形で安全に通行できるようにしていくかということは行政が連携を取らなければ出来ないことであると考えます。安全を守るためには人との関わりがとても大切だと強く感じました。

話は変わりますが、アメリカは銃社会であり拳銃による問題がクローズアップされていますが、今、日本では刃物による殺人がほとんどです。刃物についてどのように教育して使い道を適切にさせるのか考えていかなければならないと思います。人の命を奪う物・手段として利用されないためにはどうすればいいか学校の側面から考えていくべきです。

また、もう一点付け加えさせていただきますが、蕪崎警察署の協議会というものがありまして、そちらで道路地図の中で交通事故や声掛け事案の多いところをマップにして落として、教育委員会に届けるようお願いをしておきました。今後はホームページでダウンロードできるようにしていくということなので、子供の安全に関してこれらを組み入れていただいて対応をしていただければと思います。

それでは安全面に関して3つの点についてお話をさせていただきました。以上で私のあいさつに代えさせていただきます。

## ○教育長報告

### 教育長

それでは、6月の諸報告をさせていただきます。1ページをご参照いただきたいと思います。主なものについてご報告申し上げます。

1日の午後には、社会教育委員と公民館運営審議会委員を兼ねる委員の委嘱式を行いました。15名の委員のうち、11名の委員は再任、4名の委員が新任となり、委員長には立沢眞一様が就任されました。委員の皆様方には2年間、甲斐市の社会教育及び公民館活動の推進につきまして、ご指導をお願いしました。

同じ時間に、中北地区教育委員会連合会の第2回教育長部会が行われました。内容は平成31年度県教育施策並びに予算に関する要望書の提出についての話し合いでした。各支部から出された要望を検討し、山梨県教育委員会連合会として、県に要望します。

3日には、山梨県人会連合会総会が東京で行われ、市長、副市長と参加しました。県からは知事、副知事、教育長、各部長も出席し、参加者は約1,000人でした。

6日の夜は、青少年育成甲斐市民会議総会が開催され、市長が他の公務で出席できなかったことから、代わりに私があいさつをしました。関係機関や団体の役員の方々が多く集まり、経過報告や事業計画、決算や予算について話し合いが行われました。

14日からは市議会の改選後の初となる6月定例会が開催され、報告案件2件、一般議案として条例の一部改正や補正予算、同意案件など8件が提案されました。一般質問や各常任委員会での審議を経て、9日間の日程を終えて22日最終日を迎えましたが、全て原案どおり可決・承認されました。なお、一般質問は15人が行い、そのうち教育委員会に関係する一般質問は7人の議員から出されました。質問事項及び答弁内容については、後ほど教育部長から説明させていただきます。

16日の午前には県下市町村対抗ソフトボール大会の準々決勝が行われ、甲斐市Aチームは甲府に敗れましたが、甲斐市Bチームは市川三郷町と対戦し、6対6で抽選の結果勝利しました。体育協会の田中会長、秋山副会長、スポーツ振興課の職員と一緒に応援しました。

17日の午前には、体育協会主催の市内支部対抗軟式野球大会が開催され、熱戦を繰り広げました。14チームの参加で2パートに分かれて、それぞれに優勝を目指しましたところ、Aパートは敷島新町区、Bパートは境区が優勝しました。

19日の午後には、教育委員会の定例課長会議を開催し、教育委員会に提出する内容の検討を行いました。

20日の午後には、平成31年度使用の中学校教科用図書の第1回中巨摩地区採択協議会が開催されました。中学校の道徳教科用図書の展示が敷島総合文化会館の多目的室に6月15日から7月1日まで行われおり、本日、教育委員の皆様にも確認をして頂きました。

同日の夜には、妊娠期から子育てまでの切れ目のない支援を包括的に推進するための第1回ネウボラ事業推進協議会が開催されました。

21日の午後には、第1回峡中・峡北地区地域教育推進連絡協議会が開催され、東京大学大学院の牧野教授による「30年後の社会をつくる子どもたちのために」という講演があり、その後、両地区に分かれて、平成29年度の事業報告と30年度の事業計画についての協議を行いました。なお、平成31年度より峡中地区と峡北地区の2つの協議会を一つに再編し、「中北地区地域教育推進連絡協議会」とする旨の事務局提案がされました。

23日には、県下市町村対抗一般男子ソフトボール大会の準決勝・決勝戦が行われ、甲斐市Bが優勝しました。準決勝は南アルプスBチームと対戦し、4対4の同点となり抽選の結果、甲斐市が勝利し富士川町との決勝に進み、12対6で優勝しました。保坂市長、体育協会の千野、秋山両副会長、教育部長、スポーツ振興課の職員と一緒に応援しました。

25日の午前には、優勝報告会が、保坂市長、監督、キャプテン、ソフトボール協会の役員、体協の田中会長、秋山副会長の同席のもと、行われました。

同日の午後には、甲斐市交通対策推進協議会定期総会が開催されました。甲斐市は交通死亡事故ゼロ500日を達成し、3月25日に知事より表彰を受けました。

本日、26日には、敷島南小学校を最初に学校訪問が始まりました。

教育委員と教育委員会の職員を合わせて10人ほどで訪問しました。先生方の学習の目標と振り返りを意識したわかる授業づくりへの努力や、落ち着いて学習するための環境づくりなど教育活動への前向きさが伝わってきてうれしく思いました。校長先生、教頭先生と各主任の先生方との話し合いで、学校の説明や施設設備などに関するいろいろな要望や課題もお聞きし、話し合いが深まりました。連携を密にして学校訪問を続けたいと思いました。午後には、本年度第3回の定例教育委員会を開催しております。

明日の27日は敷島中学校と双葉西小学校、28日は竜王小学校の学校訪問が予定されております。

以上、私からの6月の諸報告とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

第1号 平成30年度甲斐市学校給食運営委員（案）について

【非公開】

教育長 非公開とした議題第1号「平成30年度要保護・準要保護、児童生徒の認定について」の審議が終わりましたので、これより公開とします。

【ここから公開】

○その他

(1) 平成31年度県教育施策並びに予算に関する要望について

事務局 (資料説明)

教育長 教育にかける予算も年々厳しさを増しております。予算もなかなかつかないのが現状です。施設整備につきましては国の方でも当初予算は絞っている状況ですが経済対策等で補正予算により引き続き対応が可能な分につきましては市としても対応していきたいと考えております。

ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一同 異議なし。

(2) 平成 30 年甲斐市議会 6 月定例会教育委員会関係一般質問について

三澤部長 (別冊資料説明)

教育長

今回新たに出された質問は「学校運動場の屋外トイレの改善整備について」でした。玉幡小学校や竜王西小学校のグラウンドを使ってスポーツ少年団の方たちが野球やサッカーをしているのですが、竜王地区の 5 校のトイレは男女共有となっています。保護者の方々からもトイレが男女共有なので非常に使いづらいとの意見が寄せられています。なかなか対応がとれていなかったということがありますので、今後は何らかの対応を取っていきたいと思います。ご意見、ご質問はありますか。

委員

質問の一つに食品ロスについて市で取り組んではどうかとあります。もちろん食品ロスを少なくすることは必要なことであると思いますが、そのために市としてできる範囲はどこまでなのでしょう。食品ロスの多くは会社の生産物の期限切れの物がずっと多いのではないのでしょうか。そういうものに対し、地域ごとに市から働きかけができるのかが課題であると思います。

委員

給食の残渣率は、現在は昔に比べて少なくなってきたと思います。

教育長

質問は、食品ロスといっても全体のなかで甲斐市はどのような取り組みをしているかという内容だと思います。その中の一部分として学校給食の食べ残し、残渣率などについては教育関係となります。環境教育としては小学校の子供達に渡している給食便りを通じ教育委員会から保護者の方へ食品ロスに対する啓発を行っているかと答えました。

委員

わかりました。

教育長

その他に、ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

一同

異議なし。

(3) 甲斐市教育委員会訓令の公示について

事務局

(資料説明)

事務局

今回の運用につきましては、竜王中学校の柔道の指導員である佐々木先生と玉幡中学校のなぎなたの指導員である伊藤先生の 2 名を指導員と

して任命いたします。佐々木先生はSSCとして、伊藤先生は学校教育支援員としてそれぞれ学校に尽力していただいています。概ね210時間で時間給1,600円を支給しております。また、県からの補助が3分の2あります。

教育長                   ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。  
一 同                    異議なし。

#### (4) 平成29年度学校給食費収納状況について

事務局                   (資料説明)  
教育長                   給食費につきましてはご承知の通り、甲斐市は公会計となっております。市の職員が未納世帯に徴収に行くことでできるだけ学校の先生方に負担をかけないようになっています。徴収率100%を目指しておりますが、なかなか現実では至らないところもあります。上水道のように水道代を払わなければ水を止めるということはできないので歯がゆい思いをするところもあります。できるだけ多くの方に児童手当から充当する同意書をいただきたいと考えています。

委 員                   市で集めているおかげか徴収率が良いですね。学校が集めるとなるとこうはいかないと思います。そういう面ではいいことだと思います。

教育長                   他に、ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。  
一 同                    異議なし。

#### (5) 甲斐市私立幼稚園就園奨励費補助金交付規則の一部改正について

事務局                   (資料説明)  
教育長                   ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。  
一 同                    異議なし。

#### (6) 教員の多忙化対策への取り組み状況について

事務局                   (別冊資料説明)

校務支援システムについては「統合型校務支援システム」という名前で県が指導をしながら全市町村で導入を進めています。本市でも月に1回開催される導入推進委員会がありますが、そちらに教育指導係長と施設係の担当者2名で毎月参加をしております。ただ、県の方は、皆参加すれば割り当てる金額が定まるようですが、こちらが同意しなければ県は判断ができず、県が金額を示さなければこちらが判断できないという状況になってしまっています。システムを全部一緒にしたいという意向は感じられるので、本市としても参加するという前提で検討しながら進めています。このまま進めば来年の夏ごろには実際の導入作業が始まり、32年から本運用というスケジュールになります。しかしながら、システムを入れると同時にネットワークの分離をしなければならないのでその工事にも時間がかかると思われま

事務局

具体的には、成績処理や出欠席などを一度の処理で反映できるようにして少しでも効率化を図っていきたいと思います。また、これ一つで色々なもののやり取りを県とできるようにしていきたいと考えています。

三澤部長

いずれにしても予算の時期である10月の終わりくらいまでには県が金額を提示してくれると思うので、市としての方向性を決定していきたいと思っています。

委員

校外学習や出張の際などは出勤退勤時間が異なったり、場所が違ったりすると思うのですが、どのようにするか、そういった細かいことはすべて指示が来ているのでしょうか。

事務局

そういった細かいことは特にありません。基本的なものになります。

委員

あまり細かくするとまたそれが負担になりかねませんね。

委員

時間調整が大変ですね。

教育長

進捗状況についてはまた皆様に報告をさせていただきます。

それから出勤記録票にありますタイムカード時刻についてですが、本市はタイムカードを使っていないので、そこはどのような形にするのでしょうか。パソコンをシャットダウンした時間などにするのでしょうか。

事務局

タイムカードという表記にはなっていますが、自分でExcelシートに入れてもらいます。実際にタイムカードに記録されていることを答えるわけではありません。自己申告です。



教育長 玉幡小学校が既にやっていたと思うのですが。  
事務局 玉幡小学校では去年から始めていました。基本的にはやることは様式が違って同じです。しかし、忙しい中で忘れがちになってしまい、どうしても大まかなものになってしまうようです。  
教育長 多忙化についてはとにかくよく協議しておいてください。  
他にご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。  
一 同 異議なし。

(7) チャレンジデー2018の結果について

事務局 (資料説明)  
委 員 今回作成されたラジオ体操第2についてはどういった場面で活用していく予定ですか。  
事務局 自治会の方に配布しました。運動会などに活用していただければと思います。  
委 員 学校には配っていないのですね。  
事務局 学校にも配布しました。  
教育長 他にご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。  
一 同 異議なし。

(8) 7月の行事予定について

事務局 (資料説明)  
教育長 ご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。  
一 同 異議なし。

○閉 会

事務局 本日、本定例会に付議された議案の審議を全て終了したので本定例会の閉会を宣する。

閉会時間 午後3時45分